《 令和3年度 看護職員確保状況調査票　》

貴病院名

ご記入者

病院の所在地　　　　　　　　　市・郡　　　　　　　　町　　　　　　　　　　　役職　　　　　　　　氏名

●特に期日・期間の指定のない質問については、**令和3年6月1日現在**の状況をご回答ください。

●ここでいう**看護職員とは、保健師・助産師・看護師・准看護師**をさします。

**問１　貴病院での看護職員の就業状況について**

**1)昨年度（令和2年4月1日～令和3年3月31日まで）の採用・退職の状況についてお尋ねします。**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | 保健師 | 助産師 | 看護師 | 准看護師 | 合計 |
| ① 令和2年4月1日の**常勤看護職員数**　 （令和 2年4月1日付の**新規採用者は除いた人数**をご記入ください） | 　 | 　　人 | 　　人 | 　　人 | 人 | 人 |
| 　 |
| ② 令和2年4月1日～令和3年3月31日の**新卒常勤採用者数** | 　 | 　　人 | 　　人 | 人 | 人 | 人 |
|  | ③ ②のうち、令和3年3月31日までに退職した数 | 　　人 | 　　人 | 人 | 人 | 人 |
| ④ 令和2年4月1日～令和3年3月31日の**既卒常勤採用者数**※ | 　 | 　　人 | 　　人 | 人 | 人 | 人 |
|  | ⑤ ④のうち、令和3年3月31日までに退職した数 | 　　人 | 　　人 | 人 | 人 | 人 |
| ⑥ 令和2年4月1日～令和3年3月31日の間に退職した**常勤看護職員数**　 （上記③・⑤、定年退職者を含む**すべての退職者数**をご記入ください） | 　　人 | 　　人 | 人 | 人 | 人 |

※既卒常勤採用者：新採用者のうち、新卒でない看護職経験者をさします。

**裏面へ**

**2）前問1）-⑥でお尋ねした令和2年4月1日～令和3年3月31日の間に退職した常勤看護職員の職種や年齢・離職理由等について、下記の中から該当する番号をご記入ください。**

※同じ系列病院内等での異動は離職に含まないようにご注意ください。また、15名以上の場合は、事前にコピーをしてご記入ください。

※Ａ～Dについては、下記より選択してください。**Bの回答が　「28.その他」　の場合は、理由をご記入ください。**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 退職者 | 職種（○印） | **Ａ**．年齢 | **Ｂ**．離職理由 | **Ｃ**．勤続年数 | 新卒者 | **Ｄ**．新卒者については |
| 保 | 助 | 看 | 准 | （複数回答可） | （○印） | 最終専門学歴 |
| 1 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 2 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 3 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 4 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 5 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 6 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 7 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 8 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 9 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 10 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 11 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 12 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 13 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 14 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 15 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |

**Ｃ．勤続年数**

１．0～1か月未満

２．1～3か月未満

３．3～6か月未満

４．6か月～１年未満

５．1～3年未満

６．3～5年未満

７．5～10年未満

８．10～20年未満

９．20年以上

**Ａ．年齢**

　１．10歳代

　２．20歳代

　３．30歳代

　４．40歳代

　５．50歳代

　６．60歳代

　７．70歳代

|  |  |
| --- | --- |
| **Ｂ．離職理由**  | １２．他の職場への興味 |
| ※コロナに係ること | １３．進学・研修・留学 |
| １-①感染リスクに伴う不安 | １４．自分の適性・能力への不安 |
| １-②医療従事者に対する差別や嫌がらせによる不安 | １５．昇進・昇給・給与に不満１６．雇用形態に不満 |
| 1-③精神的な疲労やストレス | １７．福利厚生に不満 |
| １-④就業に対する家族の反対 | １８．超過勤務が多い |
| １-⑤その他　  | １９．夜勤の負担が大きい |
|  | ２０．休暇が取れない |
| ２．結婚 | ２１．上司との関係 |
| ３．妊娠・出産 | ２２．同僚との関係 |
| ４．子育て　 | ２３．医師との関係 |
| ５．健康上の理由（身体的）６．健康上の理由（精神的） | ２４．患者との関係(暴言・暴力など) |
| ７．親族の健康・介護  | ２５．医療事故への不安 |
| ８．配偶者の転勤  | ２６．医療のIT化に適応できない |
| ９．転居 | ２７．定年退職 |
| １０．リフレッシュ | ２８．職場不適応 |
| １１．他分野への興味 | ２９．その他 |

**Ｂ．離職理由**

　１．結婚

　２．妊娠・出産

　３．子育て

　４．自分の健康

　５．配偶者の転勤

６. リフレッシュ

　７．他分野への興味

　８. 進学・研修・留学

　９．他の職場への興味

１０．自分の適性・能力への不安

１１．昇進・昇給・給与に不満

１２． 超過勤務が多い・勤務時間が長い

１３．夜勤の負担が大きい

１４．休暇が取れない

１５．上司との関係

１６．同僚との関係

１７．医療事故への不安・責任の重さ

１８．定年退職

１９．その他

**Ｄ．最終専門学歴**

　１. 准看護師養成所

　２．高等学校　衛生看護科

３．高等学校　５年一貫

　４．高等学校　専攻科

５．看護師養成所 ２年

　６．看護師養成所 通信課程

　７．看護師養成所　３年

　８．看護系短期大学３年

　９．保健師学校(短大専攻科含む)

１０． 助産師学校（短大専攻科含む）

１１． 保健師助産師学校（専門学校）

１２．看護大学

**Ｃ．勤続年数**

　１．0～1か月未満

　２．1～3か月未満

　３．3～6か月未満

　４．6か月～１年未満

　５．1～3年未満

　６．3～5年未満

　７．5～10年未満

　８．10～20年未満

　９．20年以上

**Ａ．年齢**

　１．10歳代

　２．20歳代

　３．30歳代

　４．40歳代

　５．50歳代

　６．60歳代

　７．70歳代

**Ｂ．離職理由**

　１．結婚

　２．妊娠・出産

　３．子育て

　４．自分の健康

　５．配偶者の転勤

６. リフレッシュ

　７．他分野への興味

　８. 進学・研修・留学

　９．他の職場への興味

１０．自分の適性・能力への不安

１１．昇進・昇給・給与に不満

１２． 超過勤務が多い・勤務時間が長い

１３．夜勤の負担が大きい

１４．休暇が取れない

１５．上司との関係

１６．同僚との関係

１７．医療事故への不安・責任の重さ

１８．定年退職

１９．その他

**Ｄ．最終専門学歴**

　１. 准看護師養成所

　２．高等学校　衛生看護科

３．高等学校　５年一貫

　４．高等学校　専攻科

５．看護師養成所 ２年

　６．看護師養成所 通信課程

　７．看護師養成所　３年

　８．看護系短期大学３年

　９．保健師学校(短大専攻科含む)

１０． 助産師学校（短大専攻科含む）

１１． 保健師助産師学校（専門学校）

１２．看護大学

**Ｃ．勤続年数**

　１．0～1か月未満

　２．1～3か月未満

　３．3～6か月未満

　４．6か月～１年未満

　５．1～3年未満

　６．3～5年未満

　７．5～10年未満

　８．10～20年未満

　９．20年以上

**Ａ．年齢**

　１．10歳代

　２．20歳代

　３．30歳代

　４．40歳代

　５．50歳代

　６．60歳代

　７．70歳代

**Ｂ．離職理由**

　１．結婚

　２．妊娠・出産

　３．子育て

　４．自分の健康

　５．配偶者の転勤

６. リフレッシュ

　７．他分野への興味

　８. 進学・研修・留学

　９．他の職場への興味

１０．自分の適性・能力への不安

１１．昇進・昇給・給与に不満

１２． 超過勤務が多い・勤務時間が長い

１３．夜勤の負担が大きい

１４．休暇が取れない

１５．上司との関係

１６．同僚との関係

１７．医療事故への不安・責任の重さ

１８．定年退職

１９．その他

**Ｄ．最終専門学歴**

　１. 准看護師養成所

　２．高等学校　衛生看護科

３．高等学校　５年一貫

　４．高等学校　専攻科

５．看護師養成所 ２年

　６．看護師養成所 通信課程

　７．看護師養成所　３年

　８．看護系短期大学３年

　９．保健師学校(短大専攻科含む)

１０． 助産師学校（短大専攻科含む）

１１． 保健師助産師学校（専門学校）

１２．看護大学

**Ｃ．勤続年数**

　１．0～1か月未満

　２．1～3か月未満

　３．3～6か月未満

　４．6か月～１年未満

　５．1～3年未満

　６．3～5年未満

　７．5～10年未満

　８．10～20年未満

　９．20年以上

**Ａ．年齢**

　１．10歳代

　２．20歳代

　３．30歳代

　４．40歳代

　５．50歳代

　６．60歳代

　７．70歳代

**Ｂ．離職理由**

　１．結婚

　２．妊娠・出産

　３．子育て

　４．自分の健康

　５．配偶者の転勤

６. リフレッシュ

　７．他分野への興味

　８. 進学・研修・留学

　９．他の職場への興味

１０．自分の適性・能力への不安

１１．昇進・昇給・給与に不満

１２． 超過勤務が多い・勤務時間が長い

１３．夜勤の負担が大きい

１４．休暇が取れない

１５．上司との関係

１６．同僚との関係

１７．医療事故への不安・責任の重さ

１８．定年退職

１９．その他

**Ｄ．最終専門学歴**

　１. 准看護師養成所

　２．高等学校　衛生看護科

３．高等学校　５年一貫

　４．高等学校　専攻科

５．看護師養成所 ２年

　６．看護師養成所 通信課程

　７．看護師養成所　３年

　８．看護系短期大学３年

　９．保健師学校(短大専攻科含む)

１０． 助産師学校（短大専攻科含む）

１１． 保健師助産師学校（専門学校）

１２．看護大学

**Ｃ．勤続年数**

　１．0～1か月未満

　２．1～3か月未満

　３．3～6か月未満

　４．6か月～１年未満

　５．1～3年未満

　６．3～5年未満

　７．5～10年未満

　８．10～20年未満

　９．20年以上

**Ａ．年齢**

　１．10歳代

　２．20歳代

　３．30歳代

　４．40歳代

　５．50歳代

　６．60歳代

　７．70歳代

**Ｂ．離職理由**

　１．結婚

　２．妊娠・出産

　３．子育て

　４．自分の健康

　５．配偶者の転勤

６. リフレッシュ

　７．他分野への興味

　８. 進学・研修・留学

　９．他の職場への興味

１０．自分の適性・能力への不安

１１．昇進・昇給・給与に不満

１２． 超過勤務が多い・勤務時間が長い

１３．夜勤の負担が大きい

１４．休暇が取れない

１５．上司との関係

１６．同僚との関係

１７．医療事故への不安・責任の重さ

１８．定年退職

１９．その他

**Ｄ．最終専門学歴**

　１. 准看護師養成所

　２．高等学校　衛生看護科

３．高等学校　５年一貫

　４．高等学校　専攻科

５．看護師養成所 ２年

　６．看護師養成所 通信課程

　７．看護師養成所　３年

　８．看護系短期大学３年

　９．保健師学校(短大専攻科含む)

１０． 助産師学校（短大専攻科含む）

１１． 保健師助産師学校（専門学校）

１２．看護大学

**Ｃ．勤続年数**

　１．0～1か月未満

　２．1～3か月未満

　３．3～6か月未満

　４．6か月～１年未満

　５．1～3年未満

　６．3～5年未満

　７．5～10年未満

　８．10～20年未満

　９．20年以上

**Ａ．年齢**

　１．10歳代

　２．20歳代

　３．30歳代

　４．40歳代

　５．50歳代

　６．60歳代

　７．70歳代

**Ｄ．最終専門学歴**

１．准看護師養成所

２．高等学校　衛生看護科

３．高等学校　５年一貫

４．高等学校　専攻科

５．看護師養成所 ２年

６．看護師養成所 通信課程

７．看護師養成所　３年

８．看護系短期大学３年

９．保健師学校(短大専攻科含)

１０．助産師学校(短大専攻科含)

１１． 保健師助産師学校（専門学校）

１２．看護大学

**問２　貴病院の看護職員数の過不足感についてお尋ねします。**

**1)貴病院の現在の看護職員の配置状況について、あてはまる番号に○をつけてください。**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 1. 不足感がある | 2. やや不足感がある | 3. 適正である | 4. やや余剰感がある | 5. 余剰感がある |

**問２-3)へ**

**問２-2)へ**

**2)　1)で、「1. 不足感がある」「2. やや不足感がある」と回答された方にお尋ねします。**

**①その理由として、貴病院の状況にあてはまるものすべてに○をつけてください。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1. 募集に対する応募が少ない　　　　 | 2. 適切な人材が採用できない　 | 3. 若手の看護職員が少ない |
| 4. 看護職員の中途退職者が多い | 5. 看護職員の定年退職者が多い | 6. 病院の患者数が増えた |
| 7.　産休・育休者の代替要員の確保が困難　 | 8. 医師や他職種不足により看護職員の業務が増加している |
| 9. 看護職員の業務が高度化・複雑化している　 | 10.　病院の看護体制を変更した（入院料の区分変更等） |
| 11. 病院の事業規模を拡大した　 | 12. 経営上の理由で看護職員を増やせない |
| 13.　コロナに係ることでの退職者が増加した | 14.　 コロナへの対応に人手をとられる |
| 15. その他　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　 |

**②今後、解消するために検討している方法について、あてはまるものすべてに○をつけてください。**

|  |  |
| --- | --- |
| 1. ナースセンター、ハローワークの活用　　 | 2. 民間職業紹介所の活用 |
| 3. 病院内保育所の充実 | 4. 短時間労働等の多様な就労形態の採用 |
| 5. 業務改善・役割分担の見直し | 6.　退職者の再雇用 |
| 7.　シルバー人材の活用 | ８.　看護補助者の活用 |
| 9. その他　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　）　 |

**3)　1)で、「4. やや余剰感がある」「5. 余剰感がある」と回答された方にお尋ねします。**

**その理由として、貴病院の状況にあてはまるものすべてに○をつけてください。**

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 病院の看護体制を変更した（入院料の区分変更等）　　 | 2. 病院の患者数が減った |
| 3. 病院の事業規模を縮小した | 4. 過去の大量採用の影響 |
| 5. 看護職員の離職が減った | 6. 看護職員の能力・経験と業務内容にミスマッチがある |
| 7.　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　） |

**問３　貴病院の看護職員の確保・定着のための取り組みについてお尋ねします。**

**1)貴病院では看護職員の確保・定着のためにどのような取り組みを行っていますか。あてはまるものに○をつけてください。**

**裏面へ**

|  | すでに取り組んでいる | 検討中 | 取り組む予定なし |
| --- | --- | --- | --- |
| 育児・介護 | ①院内（病院委託含む）託児室の設置 |  |  |  |
| ②学童保育所の実施 |  |  |  |
| ③夜間保育室の設置 |  |  |  |
| ④病児保育室の設置 |  |  |  |
| ⑤病後児保育室の設置 |  |  |  |
| ⑥育児・介護費用補助 |  |  |  |
| ⑦育児・介護休暇からの復帰支援 |  |  |  |
| ⑧病気休暇からの復帰支援 |  |  |  |
| 教育体制 | ①院内での教育研修の計画的実施 |  |  |  |
| ②院外の教育研修への参加・補助 |  |  |  |
| ③中途採用者の研修体制の充実 |  |  |  |
| ④勉学休職制度 |  |  |  |
| ⑤奨学金制度 |  |  |  |
| ⑥資格取得支援 |  |  |  |
| ⑦採用パンフレット・説明会等でのキャリアパスの明示 |  |  |  |
| 賃金・評価 | ①高い賃金水準の確保 |  |  |  |
| ②能力や適性に応じた昇給・昇進 |  |  |  |
| ③成果や業務内容に応じた人事評価 |  |  |  |
| ④定期的な人事評価・面談の実施 |  |  |  |
| 労働環境 | ①短時間正職員制度の導入 |  |  |  |
| ②法を上回る短時間勤務制度の導入 |  |  |  |
| ③職場コミュニケーション向上のための施策 |  |  |  |
| ④職場環境・人間関係への配慮（ハラスメント防止等）、相談体制の充実 |  |  |  |
| ⑤コロナウイルス感染症に係る相談窓口の設置 |  |  |  |
| 福利厚生 | ①家賃・住宅にかかる費用の補助・手当 |  |  |  |
| ②慶弔・災害見舞金 |  |  |  |
| ③リフレッシュ休暇・アニバーサリー休暇など |  |  |  |
| 人事ほか | ①能力や適性に応じた部署異動 |  |  |  |
| ②希望に応じた正規・非正規の双方向への転換 |  |  |  |
| その他（具体的内容） |

**2)　貴病院では、過去3年間における看護職員の定着率について、他病院と比較してどのように評価していますか。**

**それぞれあてはまるものに○をつけてください。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 他病院と比較して | 採用者はいない |
| 定着率は十分に高い | 定着率はある程度高い | 定着率はあまり高くない | 定着率は低い |
| 正規職員（常勤）の**既卒**採用者 |  |  |  |  |  |
| 非正規職員（パート）の**既卒**採用者 |  |  |  |  |  |
| 正規職員（常勤）の**新卒**採用者 |  |  |  |  |  |
| 非正規職員（パート）の**新卒**採用者 |  |  |  |  |  |

**新卒採用者がいない病院様**は、以上で終わりです。

ありがとうございました。

**※ここからは、新卒採用者がいる病院様への質問項目です。**

**問４　貴病院の新卒看護職員の定着状況についてお尋ねします。**

**1）　貴病院では、過去3年間の傾向として、新卒看護職員の入職後早期（1年以内）の離職が増えていますか。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １．増加する傾向にある | ２．特に変わらない | ３．減少する傾向にある |

**2）　貴病院では、過去3年間の傾向として、新卒看護職員のうち入職後早期（1年以内）に離職する者について、その離職時期は早まる傾向にありますか。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １．早まる傾向にある | ２．特に変わらない | ３．遅くなる傾向にある |

**3）　入職後早期に離職した新卒看護職員について、以下の理由での離職は増えていると感じておられますか。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ①「健康上の理由（身体的）」による離職者 | １．増加する傾向にある | ２．特に変わらない | ３．減少する傾向にある |
| ②「健康上の理由（精神的）」による離職者 | １．増加する傾向にある | ２．特に変わらない | ３．減少する傾向にある |
| ③「職場不適応」による離職者 | １．増加する傾向にある | ２．特に変わらない | ３．減少する傾向にある |

**4）　新卒看護職員の職場定着を困難にしている要因として、どのような事柄があるとお考えでしょうか。**

**ご記入者（看護代表者様・事務長様）のお考えをお聞かせください。あてはまるものすべてに〇をつけてください。**

|  |
| --- |
| １．　看護職員に従来より高い能力が求められるようになってきている　２．　看護基礎教育終了時点の能力と看護現場で求められる能力とのギャップが大きい　３．　現場の看護職員が新卒看護職員に仕事の中で教える時間が無くなってきている　４．　指導者の育成が不十分　５．　指導者との不調和、熱意の差異　６．　新卒看護職員を計画的に育成する体制が整っていない　７．　看護業務が整理されていないため、新人が混乱する　８．　交代制など不規則な勤務形態による労働負担が大きい　９．　新卒看護職員が「自分が医療事故を起こすのではないか」という不安が強く、委縮している１０．　個々の看護職員を「認める」「ほめる」ことが少ない職場風土１１．　現代の若者の精神的な未熟さや弱さ１２．　新卒看護職員が看護の仕事の魅力を感じにくい状況がある１３．　希望する病院や部署と本人の能力・適性のギャップが大きい１４．　その他　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

**問５　昨年度（令和2年4月1日～令和3年3月31日）の新卒看護職員に対する院内の教育・研修体制についてお尋ねします。**

**例年の新人研修とは別に、追加研修（講義や演習）の実施、又は研修の強化をしましたか。実施したものすべてに〇をつけてください。**

**裏面へ**

|  |
| --- |
| １． 注射など医行為の実技演習 |
| ２． 療養上の世話の看護技術の実技演習 |
| ３． 夜間帯の看護や複数患者受け持ちなど、統合分野（看護の統合と実践）のシミュレーションや演習 |
| ４．　薬に関する知識教育 |
| ５．　医療安全に関する講義・演習 |
| ６．　感染予防に関する講義・演習 |
| ７．　コミュニケーション技術に関する講義・演習 |
| ８．　その他　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| ９．　追加研修や研修強化はしていない |

**問６　貴病院において、新卒看護職員に対する職場定着・マッチング促進のため、以下にあげる対策等を行っておられますか。**

**それぞれあてはまるものに〇をつけてください。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 行っている | 行う予定 | 行う予定なし |
| ①技術実践教育を重視した教育・研修プログラムの実施 |  |  |  |
| ②新卒者への精神的支援に重点をおいた研修の導入 |  |  |  |
| ③新卒者を夜勤に組み込む時期を従来より遅くする |  |  |  |
| ④新卒者以外の看護職員を対象とした、新卒者受け入れに備える教育・研修の実施 |  |  |  |
| ⑤看護職員のメンタルヘルス対策として、相談を受ける体制の整備（リエゾンナース、カウンセラー、精神科医、その他の担当者の配置を含む） |  |  |  |
| ⑥就職活動中の学生を対象にした、オンラインでの説明会 |  |  |  |
| ⑦就職活動中の学生を対象にした、病院の看護業務の実施※臨床看護実習や施設見学とは異なる |  |  |  |
| ⑧就職予定者（内定者を含む）の父母に対する職場説明会の開催 |  |  |  |

**問７　コロナ禍における離職防止のための方策やご意見・要望等がございましたらご記入ください。。**

**以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。**